



2議席で県議会が活発化

しもおく議員が
(株)共同印刷の
社員研修会に参加



8月24日、(株)東海共同印刷の「お客様を知る社員研修会」に呼んでいただきました。顧客の仕事の内容を知り、仕事にいかしていくことを目的としたものということです。共産党県議団は議会報告ビラ、HP作成などをお願いしています。



しもおく議員が参加し、入党した経緯や県議選に立候補をした決意、そして県議会にできた2つの議席で議会に変化が起きていることなど30分ほど話をしました。

前進したこととしては、請願署名に押印義務の廃止、特別支援学校の空調整備、軽度中等度の難聴児への補聴器補助が付いたことなどが上げられます。また、住民要求の請願について、共産党県議団はすべての請願(これまでに52件)に賛成し、紹介議員になってきたことを報告しました。

本会議では9月と12月の2回しか一般質問ができず、議席の少なさを痛感していますが、限られた質問の機会に全力で取り組んでいます。

委員会でも積極的に質問をする中、議案質疑で反対の立場から質問をすると、他会派からは賛成の質問が出てくることや、請願に対し賛成意見を述べると、他会派からは反対の意見が出されるなど、議会が大いに活発になったこと報告しました。

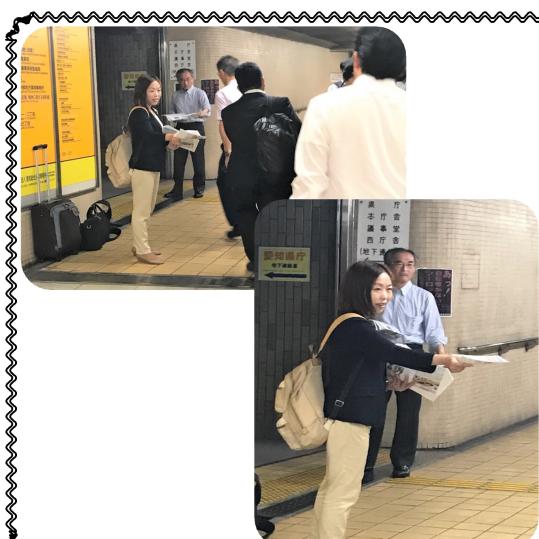
今後の県政の問題としては、カジノ誘致や国際展示場建設、中部国際空港の第二滑走などがあります。無駄な大型開発ではなく、福祉や教育の予算を増やすことが本当に必要であり、これからも住民のみなさんの暮らしを守る立場で頑張っていき決意を述べました。

また、共産党に今期待が高まっていること、愛知県議団を大きくすることでさらに県政を変える力になることを話しました。

50人ほどの社員の方が聞いてくださいました。社員の方からも質問や要望、そして決意も出され、



「議会の議論が活発になったという話がよかったです」などの感想もいたきました。



是非お読みください。

「おはようございます。共産党県議団です。6月議会の報告書を配布しています。是非お読みください」
しもおく議員も元気よくあいさつし、チラシを手渡しました。
共産党県議団の議会での質問の様子や、みなさんからの請願、共産党県議団が提案した意見書などを載せてあります。

6月議会報告
お職員のみなさんにも
配りしました